



西工区② ポップアップステージ (西) / トイレ4 / 休憩所2



施設名：ポップアップステージ(西)



パース①

【施設概要】

- ①設計者：三井 嶺 | 株式会社三井嶺建築設計事務所
②主用途：イベント広場 ③階数：平屋建 ④延床面積：87.84 m² ⑤構造：鉄骨造 一部 木造

設計コンセプト

ステージは、人が集う目印があれば十分ではないでしょうか。鳥居やストーンヘンジのような門型にみられるように、柱 2 本が人間の作る場の最小単位のひとつです。しかし、それよりもシンプルな状態、例えば梁が一本でも十分ではないかと考えました。

梁は松の皮付き丸太。たった一本でも場をつくる堂々とした力強さと優しさを持ちます。梁の上に乗る屋根は形をとどめずシーソーのようにパタパタと動いて緞帳代わりとし、祝祭を盛り上げます。そして、屋根は松葉葺き。会期中に松葉の青々しさを保つためには、多数のボランティアが必要です。皆が参加し当事者となることによって、本来の祝祭のあるべき姿を取り戻せるでしょう。ごく簡素ながら、祝祭の場にふさわしい、新たな原初性をもつ建築を作ります。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

施設名：ポップアップステージ(西)



パース②



パース③

施設名：トイレ4



【施設概要】

- ①設計者：浜田 晶則 | 株式会社浜田晶則建築設計事務所 AHA 一級建築士事務所
②主用途：トイレ ③階数：平屋建 ④延床面積：138.63 m² ⑤構造：木造

設計コンセプト

人、植物、そして環境を土の壁でつなぐ、峡谷のような建築をつくります。自然界の形から抽出した有機的な形態の壁を大型の 3D プリンターで各地域の土地からとれる土を出力し、外壁やランドスケープを構成します。それらを依り代として人々が集まり、自然との共生や循環について考え休息する、現代の人間の巣のような建築像と社会を提示します。

施設名：休憩所 2



パース①

【施設概要】

- ①設計者：工藤 浩平 | 工藤浩平建築設計事務所/Kohei Kudo & Associates
- ②主用途：休憩所、トイレ ③階数：2 階建 ④延床面積：504.23 m²
- ⑤構造：木造【建築物】、鉄筋コンクリート造+鉄骨造【工作物】

設計コンセプト

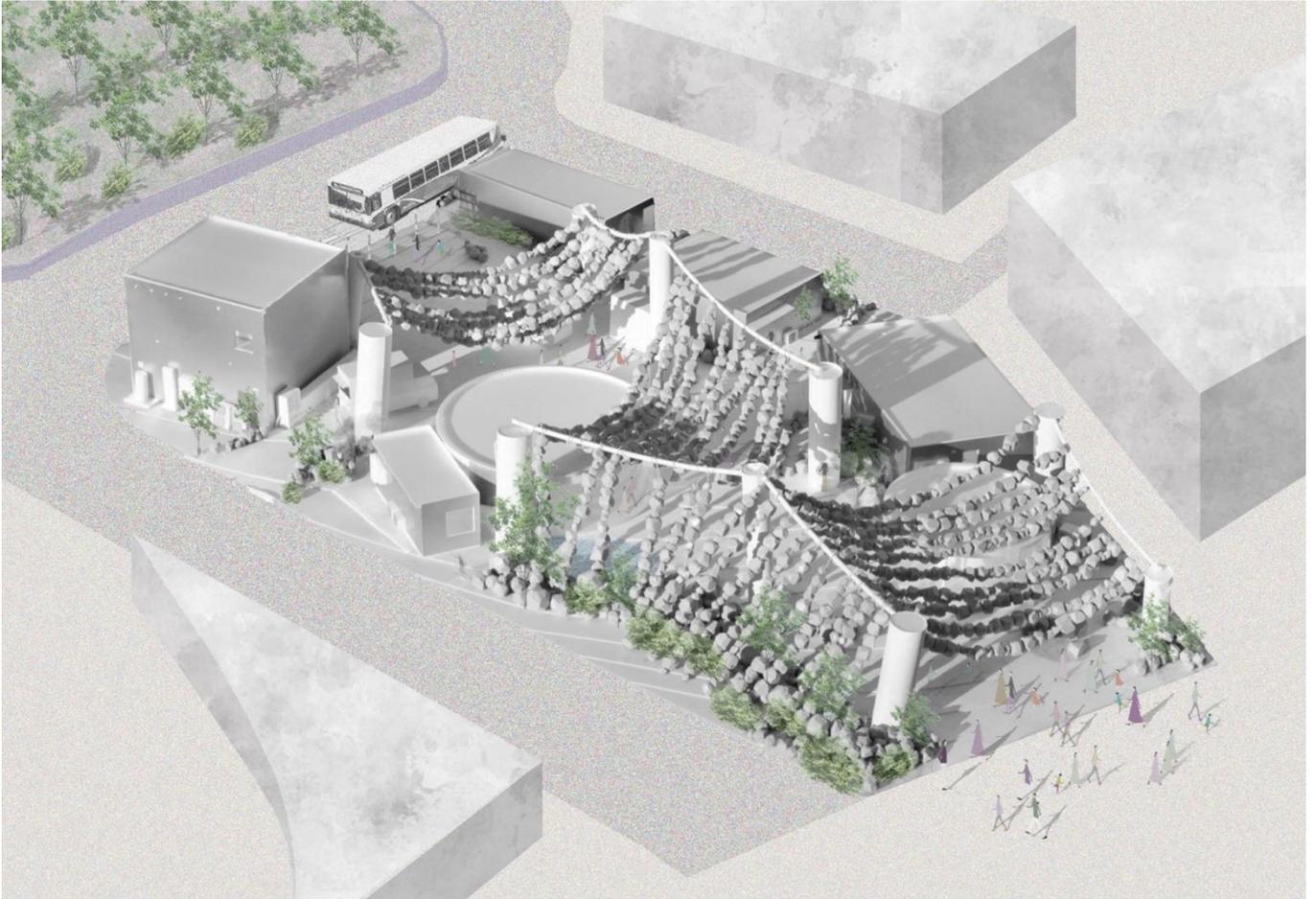
休憩所 2 では、仮設建築物を万博会期の半年間という短い時間の単位で考えるのではなく、人類や地球といった、なにかもっと原始的で壮大なスケールの時間感覚でつukれないかと考えています。

石は、何万年という月日を経て地球が創り出してきた「大地の資源」です。大阪城にも使われた瀬戸内産の石を、会期中は空へと持ち上げ、日除のパーゴラとして活用します。会期後は大阪湾の窪地の改善や海の生き物の居場所となるよう、石を海へと還元し、「海の資産」として未来へと引き継いでいきます。大地、空、海をまたぎながら、何万年も前の過去から、何万年先の未来へと時間をリレーする石の仮設建築物を設計します。



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

施設名：休憩所 2



パース②